

現場レポート

各地で海事産業見学会を実施（佐賀運輸支局 唐津庁舎）
～海事産業の将来を担う人材育成に向けて～

◎11月7日（火）に唐津市立呼子小学校5年生が、国立唐津海上技術学校、伊万里港国際コンテナターミナル、（株）名村造船所伊万里事業所の見学を行いました。

◇唐津海上技術学校では、操船シミュレータやロープワークの体験を行い、ゲームのようなシミュレータに子供達は興味津々、最後は死角から突然現れた船舶と接触し、大きな悲鳴とともに終了しました。

伊万里港国際コンテナターミナルでは、荷役作業等について学習し、岸壁に移動して巨大なガントリークレーンやコンテナを間近で見学しました。

名村造船所では、名村記念室での会社概要の説明後に工場内をバス車窓から見学し、建造ドックでは船やドックの大きさに驚きを隠せない様子が車内に歓声が響いていました。

参加した児童からは「海の仕事はあまり知らなかったけど、海の仕事がたくさん知れてよかったです。」「海の仕事も船作りもたくさんの人の協力で成り立っていることや船の種類がたくさんあることを初めて知った。」「僕のなりたい職業は船乗りさんです。習ったことを今後の勉強に活かして夢に向かってがんばりたいです。」などの感想が寄せられました。

◇九州運輸局からのメッセージ

今回の見学会は、地元学校・企業・自治体の関係者の皆様のご協力のもと、開催することが出来ました。お礼申し上げます。

今後もこのような機会を通じて、少しでも海事産業に興味を持ち、その魅力や重要性を知ってもらい、海事産業が将来の職業選択の一つとなるよう次世代を担う子供達の人材育成に取り組んでまいります。

呼子小学校



出発前に教室にて船に関する勉強をしました。

唐津海上技術学校



唐津海上技術学校では、航海シミュレータやロープワークを体験しました。

伊万里港国際コンテナターミナル



荷役作業などについて学習し、岸壁に移動して巨大なガントリークレーンやコンテナを間近で見学しました。

(株)名村造船所伊万里事業所



事業所模型で概要説明後、工場内を見学し、建造ドック前で建造船・ゴライアスクレーンをバックに集合写真。